



学校だより

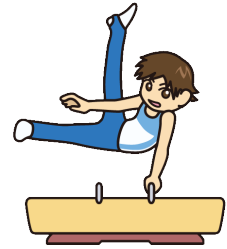


観て、触れて学ぶ

校長 長友 充男

もうすぐ開会式を迎える「かごしま国体」の期間前競技を、5年生が観戦してきました。競技種目は体操です。

広いアリーナに入ると、たくさんの観客から送られる大きな拍手と笑顔を見せながらも真剣に競技に臨む選手から発せられる緊張感で、ピリッと引き締まる空気を感じました。きっと子どもたちも同じ感覚だったかと思います。テレビや動画では体操の演技を見たことのある



子どもたちですが、国内トップクラスの選手が目の前で繰り出す一流の演技に、どの子も真剣に見入り、大きな拍手を送っていました。運動が得意か不得意かは関係なく、スポーツの持つ魅力や楽しさなどに触れる貴重な体験となりました。今回目にしたアリーナでの光景も、きっと子どもたちの心に残り続けることと思います。

2学期が始まりもうすぐひと月ですが、11月の運動会に向けて各学年の練習も始まりました。体育だけではなくその他の教科や行事等も含め、元気に学校生活をがんばってくれています。でも、行事だけに力を入れるのではなく、毎日の平凡な生活をコツコツとやりぬくことも大事であると9月1日の始業式では話をしました。小さく感じるこの一つ一つの積み重ねが、一人一人の成長につながっていきます。2学期の終わりや一年の締めくくりで大きな収穫が得られるよう、日々の教育活動を充実させながら進めて参ります。谷山小学校を2学期もどうぞ応援してください。

PTA あいさつ運動

あいさつ運動当番日の連絡です。各クラス当番日を掲載しています。ご確認をよろしくお願ひします。

4年2組 9/26(火)～10/4(水)

4年3組 10/4(水)～10/12(木)

4年4組 10/12(木)～10/19(木)

3年1組 10/19(木)～10/26(木)

3年2組 10/26(木)～11/7(火)

3年3組 11/7(火)～11/13(月)

3年4組 11/13(月)～11/21(火)

3年5組 11/21(火)～11/29(水)

10月の主な行事予定

- 5日(木) 第2回安心安全ネットワーク会議
- 9日(月) **スポーツの日**
- 11日(水) 運動会全体練習①
- 12日(木) 芸術鑑賞会
- 14日(土) **土曜授業**
- 18日(火) 運動会全体練習②
- 22日(日) **谷山ふるさと祭り**
- 25日(水) 運動会予行
- 31日(火) 学校自由参観
心の教育の日(道徳)



※学校評価ありがとうございました。靴・靴下の色についてご意見がありました。今後検討をしていきます。

～ひとり一枚ぞうきん運動～ 谷山校区婦人会

谷山小学校が、きれいで、学びを深める場、心を通わせる場となるように願って、地域の婦人会からたくさんの手作りのぞうきんを頂きました。約50年続く活動で、校区の皆様の温かいお気持ちに大変感謝しております。通常の掃除時間に使ったり、5・6年生が朝のボランティアの時間に校舎内を掃除するときに使ったりしていきます。



9月から学校支援ボランティアの方々に来ていただき、児童の見守りをしていただいております。

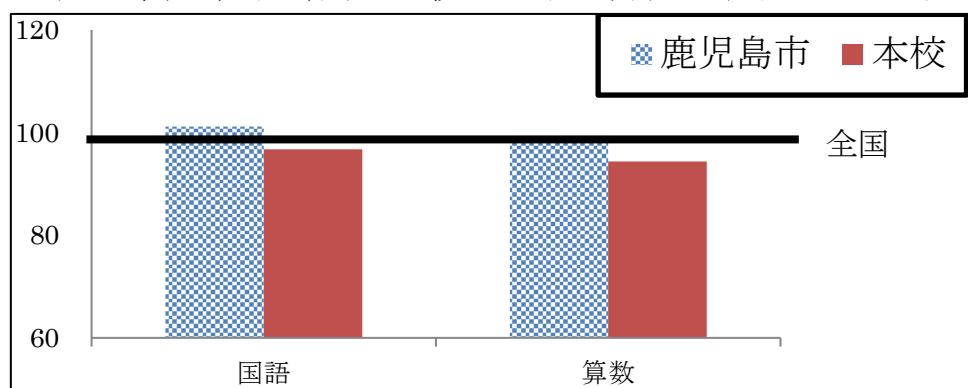
- 小川 佳奈さん
- 吉村 ユカリさん
- 諏訪 美智代さん



よろしくお願いいたします。

令和5年度全国学力・学習状況調査結果について

1 自校・市・全国の平均正答率の比較 〈 全国平均正答率を100とする棒グラフ 〉



2 自校の課題に対する改善策

〈国語〉

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように、条件に合わせて書くことに課題が見られました。自分の思いや考えが明確に伝わるように文章構成を工夫したり、図表やグラフなどを使った客観的な資料を用いたりしながら、説得力のある表現を身に付けさせる指導に取り組みます。また、友達と相互に意見交換をしながら、書いた文章を推敲したり、より客観的な資料に改善したりする活動にも取り組んでいきます。さらに、敬語の理解にも課題が見られました。敬語の適切な使用が身に付くように、家庭とも連携しながら、常に相手を意識した言語環境を整えていきます。

〈算数〉

()を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることに課題が見られました。文章題から立式した手順をノートに記述させたり、友達の立てた式の意味を読み取らせたりする学習に取り組みます。また、選択式の問題にも課題が見られました。文章題を読むときには「分かっていること」、「分からないこと」に下線を引かせるなど、設問の意味を理解してから解答する習慣を身に付けさせていきます。

〈全体的に〉

児童質問紙の結果から、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表することに課題が見られました。国語の改善策でも記述しましたが、資料の活用などの様々な表現の仕方を身に付けさせるとともに、ペアやグループなど少人数で経験を積ませ、いろいろな場面で発表できるようにしていきます。

また、本校の児童は、家庭学習の時間や地域行事への参加が県や全国と比べて低いことが分かりました。家庭とも連携して、学習時間の確保ばかりではなく個に応じた学習内容を工夫したり、地域行事にできるだけ参加するよう呼びかけ、多様な体験活動に取り組ませたりしていきたいと思えます。